保健だより

2021年　令和３年　８月号（第446号）

発行　那覇市こども教育保育課　☎098−861−2113

猛暑が続いています。こどもたちは、暑さの中でも夢中になって遊ぶので、水分の補給には十分に気を配り、熱中症を予防しましょう！

この時期に多い感染症

ウイルス感染により起こる病気です。下記のような症状がある場合は、かかりつけ医等へ相談しましょう！

咽頭結膜熱（プール熱）

発熱(38～39℃)、喉の痛み、結膜炎の様な症状を来す、小児に多い感染症です。プールでの接触やタオルの共有により感染することもあるので、プール熱と呼ばれることもあります。

RSウイルス

RSウイルスの感染後、4～6日間の潜伏期を経て、発熱や鼻汁、咳などを特徴とする呼吸器の感染症です。軽い症状で済むことが多いですが、初感染の乳幼児や基礎疾患のある方は重症化する可能性があります。

手足口病

主な症状として、口腔粘膜と手足の末端に水疱性（すいほうせい）の発疹が生じます。また、発熱と喉の痛みを伴う水疱（すいほう）（水ぶくれ）が口腔内にでき、唾液が増え、手足の末端、おしり等に水ぶくれ等の症状が生じます。

溶血性連鎖球菌

扁桃炎、とびひ、中耳炎、肺炎、髄膜炎等の様々な症状があります。扁桃炎の症状としては、発熱や喉の痛み・腫れ、化膿やリンパ節炎等があり、舌が苺状に腫れ、全身に鮮赤色の発しんが出る。

参考：厚生労働省ホームページ
保育所等における感染症対策ガイドライン

那覇市 感染症発生状況（7月4日～7月10日）

（定点把握感染症報告）…指定届出期間において、診断された数の集計数です。※全集計数とは異なります。

感染性胃腸炎…２７件
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎…５件
RSウイルス…５件
咽頭結膜熱…４件

まだまだ暑い日が続きます。早寝・早起き・朝ごはんで体調管理をしましょう！

引き続き、感染性胃腸炎の報告数も多い状況です。帰宅後や食事の前、トイレの後など手洗い等の感染症対策をお願いします。

アタマジラミについて

毎年、季節を問わず各園や保護者の方から、「アタマジラミ」についてのご相談が寄せられています。ぜひ、ご家庭での対応などご活用ください。

○頭髪に寄生するシラミで、全国的に保育園や幼稚園、小学校低学年のこどもたちの間で、季節に関係なく発生しています。シラミは、頭皮から吸血するため、かゆみが発生します。
○衛生状態の良い欧米等の先進諸国でもこどもたちによく発生しています。偶然、シラミがうつり、気がついたら学校中にまん延していたという例がよくあります。

成虫は数が少なく見つけにくいものです。卵はフケのようにみえます。髪の根元、特にえり足や耳の後ろにつきやすいので、髪の毛が長い場合は髪をあげて卵が付着していないかどうか確認をお願いします。軽いブラッシングや手で払っても簡単に落ちないのが特徴です。

駆除の方法について

○シラミ専用の”すきぐし“を使ってシラミと卵を取り除きます。シラミを直接取り除けるので大変効果的です。すきぐしのみでも十分にシラミを駆除できますが、スミスリンシャンプーを併せて使うことで取り逃しを抑えたより確実な駆除手段になります。
○最近では、シラミとりローションなども開発がされています。

よくあるご質問

Q.登園の制限はありますか？完治証明書なども必要ですか？
A.登園の制限はなく、完治証明書なども不要になります。

乳幼児健診について（8月）

乳児健診・１歳6か月健診・２歳児歯科健診・３歳児健診ついては、緊急事態宣言中ですが、実施をしております。日程等詳細については対象者の方へお知らせが届きますので、そちらをご確認下さい。

＊お問い合わせ先　那覇市保健所　地域保健課　☎098−853−7962